

関係機関各位

ヒトレトロウイルス学共同研究センター長
馬場昌範
(公印省略)

ヒトレトロウイルス学共同研究センタートランスレーショナルリサーチ部門
特任教授候補者の募集について(公募期間延長のお知らせ)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、ヒトレトロウイルス学共同研究センターでは、センターのトランスレーショナルリサーチ部門を担当する特任教授候補者を公募しておりましたが、この度、より幅広く人材を求めため、公募期間を延長することになりました。当該分野の教授には、医薬品開発の経験があり、ヒトレトロウイルス学共同研究センターで生み出された創薬シーズの開発・実用化の業務を担当することができる人材を要望します。また、鹿児島大学 URA センターや大学院医歯学総合研究科とも連携して、関係業務を遂行して頂きます。さらに、ヒトレトロウイルス学共同研究センターが協力する鹿児島大学大学院医歯学総合研究科及び熊本大学大学院医学教育部において、創薬に関する教育を行って頂く予定です。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal (研究者人材データベース) 又は UMIN からダウンロード可能となっております。

敬白

記

1. 募集人員 特任教授(常勤) 1名
※クロスアポイントメント制度を利用した雇用も可能です。
2. 応募条件 (1) 博士の学位(学位を有しない場合には、それに匹敵する実務経験)を有すること
(2) 大学などの研究機関や企業などにおいて薬剤開発の実務経験を有すること
3. 提出書類 (1) 履歴書(様式1) 1部
(2) 業績目録(様式2) 1部
(3) 論文別刷又は写し(10編以内) 1組
※紙媒体のものと併せて、電子データ(PDFファイル等)をCD、USB等で提出してください。
(4) 小論文:「これまで創薬に関する経験及び着任後の研究・教育活動に対する抱負」など(A4版用紙使用、2,000字以内) 1部
(5) 推薦書(様式自由、A4版用紙使用、推薦者のある場合のみ) 1部
4. 応募締切日 令和元年10月10日(木) 17時必着
5. 選考方法 書類審査を行ったのち、書類審査を通過した方と面接審査(セミナー)を行います。
6. 着任予定日 令和2(2020)年4月1日(応募状況等により変更となる可能性があります。)
7. 契約期間 採用日から令和3年3月31日
※令和6年3月31日まで単年度契約にて更新の可能性あり
8. 勤務場所 鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス ヒトレトロウイルス学共同研究センター
※熊本大学キャンパスに関する業務を担当していただく場合もございます。
9. 提出先及び問い合わせ先
(1) 提出先 〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21番24号
ヒトレトロウイルス学共同研究センター 馬場昌範 宛
※「ヒトレトロウイルス学共同研究センタートランスレーショナルリサーチ部門特任教授候補者応募書類在中」と朱書きし、持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること。
(2) 問い合わせ先: 鹿児島大学研究推進部研究協力課研究支援係
TEL 099-285-3240(直通)
E-mail kyoriyo@kuas.kagoshima-u.ac.jp

※個人情報の取扱い: 応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。支援内容の詳細(取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等)については、下記のホームページをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>)

応募上の注意

1 履歴書（様式1）

- (1) 氏名は、自筆で記載してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 免許・学位・資格・称号欄には、医師・薬剤師免許等、学位（登録番号や学位記番号等を含む）、その他に関する事項を記載してください。
- (4) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名（各種研究会会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰欄には、賞罰を受けた場合は記載し、無い場合は「なし」と記載してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名）と研究歴（所属、職名）の外、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (7) 研究開発実務歴は、実務業績、産学共同実績、特筆すべき活動実績に分類し、従事期間、実績等の名称、その概要及び本人の関与の程度がわかるように記載してください。
- (8) 年については、西暦を使用してください。

2 業績目録（様式2）

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」の区分により、年代順に記載してください。また、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付願います。
※提出論文別刷（10編以内）のうち、創薬シーズの開発・実用化において特に重要なものには、○印を通し番号に付してください。
- (2) 応募者の氏名に下線を入れてください。

3 論文別刷

- (1) 自薦のもの10編以内を1セット（紙媒体）と電子データ（PDFファイル等）をCD、USB等でご提出ください。
- (2) 別刷（コピー可）（紙媒体および電子媒体）には、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：著書No. 3, 原著論文No. 10等）を右上に記載してください。
- (3) 論文別刷は選考終了後に返却いたします。

4 小論文

- (1) 「これまで創薬に関する経験及び着任後の教育・研究活動に対する抱負」などについて、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

5 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 論文別刷以外の応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報は、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。

6 クロスアポイントメント制度とは

経済産業省と文部科学省が推進している人材交流制度であり、研究者等が大学、公的研究機関、企業の中で、二つ以上の機関に雇用されつつ、一定のエフォート管理の下で、それぞれの機関における役割に応じて研究・開発及び教育に従事することを可能にする制度である。